



報道関係者 各位

大学の垣根を超えて学生と商店街が強力タッグ 商店街活性化のための企画コンペを開催

福岡未来創造プラットフォーム(以下、PF)では、2019年度より大橋商店連合会、香椎商工連盟と連携協力し、商店街活性化を通じ学生が社会の課題を考え、解決力を身に付けることを目指しています。昨年度は福岡副都心クリスマスマーケットでの学生企画実施と運営サポートを実施しましたが、今年度は新しい生活様式に即した商店街振興施策の検討に取り組むこととなりました。産学官連携主催による学生の自主的課外活動として商店街の課題解決に挑むユニークな取り組みです。**8大学53名の学生が試行錯誤しながら考えた企画を発表し、12月～1月に実行に移します。**ご取材いただけると幸いです。宜しく願い申し上げます。

【開催日時】 令和2年11月13日(金) 19:00～22:00

【会場】 福岡工業大学 E棟3階 R1講義室 (福岡市東区和白東3-30-1)

【実施概要】 オンラインで企画を検討してきた学生が初めて顔を合わせ、対面で実施

- 7グループによる10分のプレゼンテーションと質疑応答により採点
- 大橋・香椎の商店街若手リーダー、福岡市地域産業支援課、福岡大学教員が審査
- 審査基準は、独自性、妥当性、波及性、持続可能性、プレゼンスキルの5項目

学生が準備中の企画例

☆お店紹介動画をYouTubeチャンネルで配信

☆学生によるオリジナルポスター作成

学生達が商店街の若手リーダーの話を聞き、実際に商店街を歩いてみてリアルに捉えた課題の解決に向け、自分たちがやりたいことをプレゼンテーションします！アンケートでの苦労や企画の迷いを乗り越えての熱い提案です。



【問合せ先】 地域人材育成WG幹事校 福岡工業大学 担当:岩山、日名子

tel. 092-606-7430(直通) / fax.092-606-7445 / e-mail:collabo@fit.ac.jp

【福岡未来創造プラットフォームとは】 <https://www.fuk-miraipf.net/>

福岡都市圏15大学、産業界、福岡市で構成し、グローバル化、少子高齢化、情報化等に対応できる人材の育成、地元定着、福岡の魅力発信等、高等教育の振興や地域活性化の取り組みを産学官が一体となり進めています。

参画機関:九州産業大学、九州大学、国際医療福祉大学、純真学園大学、西南学院大学、第一薬科大学、筑紫女学園大学、中村学園大学、日本赤十字九州国際看護大学、日本経済大学、福岡工業大学、福岡歯科大学、福岡女学院大学、福岡女子大学、福岡大学、福岡市、福岡商工会議所、福岡中小企業経営者協会

【事務局】

福岡大学 地域連携推進センター事務室

〒814-0180 福岡市城南区七隈8丁目19-1 60周年記念館4F

tel. 092-871-6631(代表) fax. 092-873-6049

◇取り組みの背景

福岡未来創造 PF では、商店街活性化というリアルな課題に取り組むことで大学の垣根を超えたネットワーク構築や学生の課題解決力向上に取り組んでいます。昨年度、試行錯誤しながら立ち上げ、「さあ、新年度を飛躍の年に！」と準備していた矢先、新型コロナウイルス拡大によりストップがかかりました。

元々、商店街では高齢化による担い手不足や地域のにぎわい向上といった課題を抱え、集客・販売力強化のためのソフト事業強化に動いていましたが、コロナ禍で新しい生活様式への対応に追われることとなりました。一方、大学の講義はオンライン化され、学生の間には気持ちの落ち込みや孤独感が広がっています。

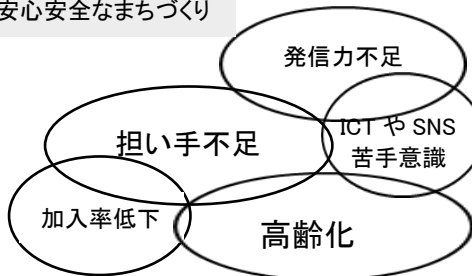
こうした中、9月より福岡未来創造 PF の学生達が商店街活性化へ向け「今、できることをやろう！」と頑張っています。オンラインミーティングで商店街の課題について考え、学生ならではの企画を検討中です。

商店街が今後、積極的に取り組んでいきたい事業



※複数回答につき、各項目の計はサンプル数と一致しません。 出典：平成 29 年度商店街実態調査

にぎわいの向上
歩きやすい環境づくり
安心安全なまちづくり



対応模索

新型コロナウイルス
による影響

- ・来街客数の減少
- ・営業日減少や時間短縮
- ・消毒液などの負担増
- ・感染防止策徹底
- ・テイクアウト対応
- ・様々な取り組みの周知
- ・各種支援策への申請

大学生と協力

学生ネットワーク形成
未来を創る力の育成

- ☆ポテンシャル把握
- ☆お店の情報発信
- ☆商店街の魅力再発見
- ☆地域資源掘り起こし
- ☆商店街ブランディング
- ☆新たなファンづくり

商店街活性化

◇ポイント

- ①大学生と大橋、香椎の商店街若手リーダーが前例も正解もない企画にチャレンジする姿
- ②学生の自発的な課外活動として、単なる提案のみならず実際に行動に移すこと
- ③商店街側からも発信力向上を期待されており、商店街の新たなコミュニティ形成につながる

今、商店街が役員や顧客の高齢化に直面する中、若い人たちに商店街を知ってもらい関わってもらえる、この「福岡未来創造プラットフォーム」は大変有意義な取り組みだと思います。

商店街や地域にはまだまだ様々な魅力が眠っていますが、自分たちでは中々気づきにくいものです。学生たちがその魅力を発掘し、発信して、商店街はそれに全力で応える—こんな有難い事はありません。



これからも福岡未来創造プラットフォームの学生たちと共に、商店街や地域の発展に全力を尽くしたいと思います！

大橋商店連合会 理事 渡邊輝彦さん

福岡未来創造プラットフォームでは、商店街の課題を学生目線のアイデアで解決していこうと日々活動しています。出身も学年も大学も違いますが、商店街を良くしたいという熱い思いを持った学生たちが集まり切磋琢磨しています。

私たちの活動が商店街の新しいコミュニティづくりになるよう頑張りますので、ご期待ください！

学生リーダー
福岡女子大学 2年
薙野楓さん

